

ワークシートを使用される先生方へ

- 1 このワークシートは平安時代末期と鎌倉時代を対象とした「武士の世の中へ」の単元の学習として作成してあります。テーマは「武士の登場と千葉氏の関係」についてです。
なお、対応する展示物は、3階の「東国の混乱と千葉氏の勃興」と「千葉氏の興隆」の2つです。
- 2 本館3階にある「展示パネル」や「解説シート」と本館の1階『千葉氏入門Q&A』のパネルを資料として活用していただけるとわかりやすいです。また、各設問に参考となる本館の展示パネル名や解説シート番号を示しておきました。参考にしてください。
- 3 本館1階『千葉氏入門Q&A』のパネルの解説文は、本館のホームページから見られる「[千葉氏ポータルサイトの千葉氏入門Q&A](#)」に掲載してあります。どうぞご覧ください。
- 4 館内で解答しきれない場合は、学校へ持ち帰って残りの学習を進めてください。

各設問に参考となる展示パネルの名前や解説シート番号を示してあります。参考にしてください。1 から順番に解く必要はありません。1 か所に集まらずにやりやすい順に解きましょう。

1. そもそも武士は、どのようにして誕生してきた人たちでしょうか。武士の始まりを学習して、どのような生活をしていたか考えましょう。

- ①武士とはどんな人たち？ ・ 地方の豪族^{ごうぞく}たちがさかんに新しい土地を開き経済力をつけると同時に (**武力**) をそなえていった人たちです。(解説シート1)
- ②やがて武士が集団としてまとまる ・ 地方で力を持った天皇の子孫である (**源氏**) や (**平氏**) や藤原氏などを中心にまとまり (**武士団**) という武士の集団が作られました。(パネル「東国の混乱と武士のおこり」)
- ③武士のくらしとは ・ 教科書の平安時代の貴族の館^{やかた}と展示パネル1の「武士の館」を比べると館の大きさ・建物の造り・建物の目的等からどのような違いがあるか自分の考えを書きましょう。
(1階「千葉氏入門Q&A」を参考)

2. 関東の有力武士団として、千葉氏はどのように登場してきたのかな？

- ①平安時代の終わりの頃、下総国^{しもうさのくに} (今の千葉県北東部) ・ 上総国^{かずさのくに} (今の千葉県中部) に勢力をのばしていたのは桓武天皇の子孫で「平」を名乗っていた (**両総平氏**) です。(パネル「両総平氏の成立」)
- ②千葉^{ちばし}氏^(うじ) 登場 ・ 千葉氏となったのは ・ 下総国千葉郡を開発して (**千葉の庄**) という荘園をつくり、その土地の名前である (**千葉**) を名字とした武士団^{ぶしだん}が千葉氏でした。(千葉氏入門Q&A)
- ③「御恩^{ごおん}」と「奉公^{ほうこう}」とは ・ 当時の武士の大切なことは、自分が支配する土地を守ること。その権利を認めて保証してくれる人を (**棟梁**) といい、その人の家来になりました。(千葉氏入門Q&A)
・棟梁が領地の所有を認めることを (**御恩**) といいます。
・戦いが起きれば棟梁のために戦うことを (**奉公**) といいます。

*この制度^{ほうけんせいど}を封建制度^{ほうけんせいど}といいます。

3. 千葉氏の家紋(マーク)はどんな形？ (パネル「千葉氏と家紋」^{かもん}と千葉氏入門Q&Aを参考)

①武士は家紋^{かもん}と呼ばれる家を表す旗などにマークを付けていました。

千葉氏の家紋は、(**月**)と(**星**)で作られていて、(**月星紋**)と呼ばれています。

千葉氏の家紋



②千葉氏は北極星^{ほくとしちせい}や北斗七星を(**神様**)として大切に信じていました。

これを(**妙見信仰**)といいます。

③現在の千葉市のマーク(市章^{ししょう})にも千葉氏の(**家紋**)が使われています。

④妙見を祭るお祭りが(**千葉**)神社で毎年行われる(**妙見祭**)といいます。

千葉市の市章



4. 鎌倉幕府を開いた源頼朝と深い結びつきがある千葉氏の関係は？ (解説シート9・10を参考)

①肖像画の源頼朝^{しもうさのくに}は下総国(今の千葉県北東部)の平家を滅ぼして(**鎌倉**)に幕府を開きました。

②この時頼朝に真っ先に味方して下総国(今の千葉県北東部)の平家を討ったのが(**千葉常胤**)です。その後の源平合戦にも大活躍して(**下総国**)(**上総国**)をはじめ全国の各地に多くの土地を与えられ、幕府の中でも力を持った有力な(**御家人**)となりました。

③これらの土地は、その後(6)人の子が受けつぎました。これを(**千葉六党**)といいます。

④鎌倉幕府の成立のために源頼朝と共に戦った千葉常胤のことをどう思いますか。

自分の考えを書きましょう。

5. 千葉城はだれの城だったの？ その後千葉氏はどうなったの？

(パネル「千葉庄の成立と千葉氏の勃興」と解説シート「千葉城Q&A」を参考)

①1126年に千葉常胤の父の(**千葉常重**)が、千葉市緑区(**大椎** 町)から、この博物館のある千葉市中央区の(**猪鼻** 町)に移ってきました。目の前には海もあり(**港**)として利用でき、当時の交通の重要なところでした。

②その後は・・・15世紀の中ごろ一族同士の争いで落城します。その後、千葉氏は本拠地^{ほんきよち}を(**本佐倉**)に移しました。

各設問に参考となる展示パネルの名前や解説シート番号を示してあります。参考にしてください。1 から順番に解く必要はありません。1 か所に集まらずにやりやすい順に解きましょう。

1. そもそも武士は、どのようにして誕生してきた人たちでしょうか。武士の始まりを学習して、どのような生活をしていたか考えましょう。

- ①武士とはどんな人たち？ ・ 地方の豪族^{ごうぞく}たちがさかんに新しい土地を開き経済力をつけると同時に（ ）をそなえていった人たちです。(解説シート1)
- ②やがて武士が集団としてまとまる ・ 地方で力を持った天皇の子孫である（ ）や（ ）や藤原氏などを中心にまとまり（ ）という武士の集団が作られました。(パネル「東国の混乱と武士のおこり」)
- ③武士のくらしとは ・ 教科書の平安時代の貴族の館^{やかた}と展示パネル1の「武士の館」を比べると館の大きさ・建物の造り・建物の目的等からどのような違いがあるか自分の考えを書きましょう。
(1階「千葉氏入門Q&A」を参考)
-
-

2. 関東の有力武士団として、千葉氏はどのように登場してきたのかな？

- ①平安時代の終わりの頃、下総国^{しもうさのくに}（今の千葉県北東部）・上総国^{かずさのくに}（今の千葉県中部）に勢力をのばしていたのは桓武天皇の子孫で「平」を名乗っていた（ ）です。(パネル「両総平氏の成立」)
- ②千葉^{ちばし}氏^(うじ) 登場 ・ 千葉氏となったのは ・ 下総国千葉郡を開発して（ ）という荘園をつくり、その土地の名前である（ ）を名字とした武士団が千葉氏でした。(千葉氏入門Q&A)
- ③「御恩^{ごおん}」と「奉公^{ほうこう}」とは ・ 当時の武士の大切なことは、自分が支配する土地を守ること。その権利を認めて保証してくれる人を（ ）といい、その人の家来になりました。(千葉氏入門Q&A)
- ・棟梁が領地の所有を認めることを（ ）といいます。
 - ・戦いが起きれば棟梁のために戦うことを（ ）といいます。

*この制度を封建^{ほうけんせいど}制度といいます。

3. 千葉氏の家紋(マーク)はどんな形？ (パネル「千葉氏と家紋」^{かもん}と千葉氏入門Q&Aを参考)

①武士は家紋^{かもん}と呼ばれる家を表す旗などにマークを付けていました。

千葉氏の家紋は、()と()で作られていて、()と呼ばれています。

千葉氏の家紋



②千葉氏は北極星^{ほくとしちせい}や北斗七星を()として大切に信じていました。

これを()といいます。

③現在の千葉市のマーク(市章^{ししょう})にも千葉氏の()が使われています。

④妙見を祭るお祭りが()神社で毎年行われる()といいます。

千葉市の市章



4. 鎌倉幕府を開いた源頼朝と深い結びつきがある千葉氏の関係は？ (解説シート9・10を参考)

①肖像画の源頼朝^{しもうさのくに}は下総国(今の千葉県北東部)の平家を滅ぼして()に幕府を開きました。

②この時頼朝に真っ先に味方して下総国(今の千葉県北東部)の平家を討^うったのが()です。その後の源平合戦にも大活躍して()()をはじめ全国の各地に多くの土地を与えられ、幕府の中でも力を持った有力な()となりました。

③これらの土地は、その後()人の子が受けつぎました。これを()といいます。

④鎌倉幕府の成立のために源頼朝と共に戦った千葉常胤のことをどう思いますか。

自分の考えを書きましょう。

5. 千葉城はだれの城だったの？ その後千葉氏はどうなったの？

(パネル「千葉庄の成立と千葉氏の勃興」と解説シート「千葉城Q&A」を参考)

①1126年に千葉常胤の父の()が、千葉市緑区()町から、この博物館のある千葉市中央区の()町に移ってきました。目の前には海もあり()として利用でき、当時の交通の重要なところでした。

②その後は・・15世紀の中ごろ一族同士の争いで落城します。その後、千葉氏は本拠地^{ほんきよち}を()に移しました。